

成田図書館だより 2 月号



読書の芽

今月の
特集展示テーマ



成田図書館だより 読書の芽

2025 年 2 月号 (通巻 47 号)



杉並区立成田図書館 (杉並区成田東 3-28-5)

電話:03-3317-0341



今月の特集

『想いを紡ぐ物語』

人形は世界中にあり、形も材料も様々。用途も遊び道具から教育用、観賞用、呪術や縁起担ぎ、かかしや工事現場にあるものまで様々。ですがいずれにせよ作った目的があり、ひとつひとつに想いや願いが込められているのです。今回はそんな想いを紡ぐ人形の世界を特集します。

『文楽のすゝめ』 777.1 ｼ

監修／竹本織太夫

出版社／実業之日本社 ISBN／978-4-408-53720-7

大阪で花開いた日本の伝統芸能、人形浄瑠璃文楽。近松門左衛門の代表作である「曾根崎心中」や「冥途の飛脚」は、歴史の授業で習った人も多いのではないのでしょうか。この本ではそれらの名作を、人形遣いが操る人形たちの写真つきで紹介しています。人形浄瑠璃や文楽のことをあまり知らないなあ、という人にこそおすすめの、文楽入門書です！

『たまさか人形堂それから』 913.6 ツハ

著者／津原泰水

出版社／文藝春秋 ISBN／978-4-163-82100-9

元OLの澤、人形マニアの富永、訳ありの凄腕・師村がいる店に、今日も人形に関する難題奇問が持ち込まれ…。澤の恋愛のゆくえや人形を巡る謎解きミステリーが軽快に描かれています。「たまさか人形堂物語」の続編ですが、こちらから読んでも楽しめます。短編形式 5 話収録です。

『雛人形と武者人形 飾る知識と楽しみ方』 759 夕

監修／林駒夫 出版社／淡交社 ISBN／978-4-473-03628-5

子供の健やかな成長と幸せを願う行事として雛祭りや端午の節句があります。こういった行事は、家族の絆を深める大切なものです。しかし1年に1度だと、何をどうやって飾ればいいのか迷うもの。本書は忘れがちなことから、人形や道具の種類、飾る意味など、日本の豊かな伝統や象徴について教えてくれる1冊です。



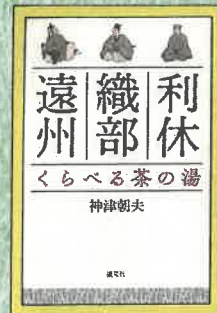
2月スポット展示紹介



茶の湯を愉しむ



1591年2月28日は千利休の命日、1599年のこの日は弟子の古田織部が自作の茶器を使って茶会を開いた日です。そこで今月は、茶の湯にまつわる教養、歴史、道具、和菓子、小説などの本を集めました。これを機会に知識を深めてみませんか？



『利休・織部・遠州 くらべる茶の湯』 791 コ

著者／神津朝夫

出版社／淡交社

ISBN/978-4-473-04551-5

茶の湯は、室町時代後期に長い年月をかけて大成しました。大成者は千利休で、古田織部が続き、その弟子の小堀遠州に引き継がれます。ここでは、この3人の茶風についてさまざまな角度から比較しています。利休の茶風は地味で、織部の茶風は開放的になり、遠州の茶風は軽やかで大衆的になりました。これらの変化にはそれぞれの時代背景が影響しています。

『古田織部

美の革命を起こした武家茶人』 A

【著者】諏訪勝則

【出版社】中央公論新社

【ISBN】978-4-12-102357-5

『ディープフィクサー千利休』

BG ハ

【著者】波多野聖

【出版社】幻冬舎

【ISBN】978-4-344-43039-6

『和菓子 美・職・技』 596.6 ク

【出版社】グラフィック社

【ISBN】978-4-7661-2086-8

『かたちのなまえ』 702.1 ノ

【著者】野瀬奈津子

【出版社】玄光社

【ISBN】978-4-7683-1221-6





日時 2025年3月8日(土)
15:00~17:10(開場14:50から)
場所 2階 集会室
定員 中学生以上 20名(申込制)
申込開始 2月25日(火)9:00から

あらすじ

1918年、第一次大戦末期、トメニアのユダヤ人兵チャーリーは飛行機事故で記憶を失い入院する。その数年後のトメニアは、独裁者アデノイド・ヒンケルの天下で、ユダヤ人を一掃していた。退院したチャーリーは生まれ故郷で床屋に復帰するものの、ヒンケルの傍若無人ぶりに抵抗を開始、捕らわれの身に。なぜかピンケル総統の替え玉を演じさせられることになり……。

※椅子が固いと思われる方など、クッション・ブランケット持ち込み可。

成田図書館 ☎ 03-3317-0341

新着図書紹介

『代表作でわかる浮世絵 BOX』 721 才

編著者／太田記念美術館

出版社／講談社 ISBN／978-4-06-537408-5



浮世絵を前期・中期・後期・近代の四章分けて、絵師の代表作とともに経歴や作風などを紹介。巻頭には「そもそも浮世絵とは何なのか」など基礎的なことがコンパクトにまとめられています。各章には絵師の紹介とともにその時代背景やコラムが掲載され、浮世絵を取り巻く環境がわかるようになっています。

『仏教の未来年表』 182 ウ

著者／鵜飼秀徳

出版社／PHP 研究所 ISBN／978-4-569-85804-3

本書は日本の仏教が「過渡期」であるという一文で始まる。家ごとにゆかりの寺院がある「檀家制度」という支えが、核家族化により衰退している。またコロナにより、お賽銭をキャッシュレスにした寺院も少なくない。住職とジャーナリストを務める筆者により、現在の宗教の状況から2070年までの仏教の可能性を伝える。

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。



自動貸出機の運用を成田図書館でも開始します

すでに中央図書館でも運用している自動貸出機を成田図書館でも3台設置しました。貸出できる資料は成田図書館内の図書・雑誌・紙芝居のみです。予約資料はカウンターで貸出します。ご不明点等ありましたら、スタッフにお声がけください。

2025 年 2 月 成田図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					とっとこ、わらべうた つーちゃん 手話でおはなし会 申込開始	1 おはなし会
2 *	3	4	5 ★	6 休館日	7	8 おはなし会
9 * とっとこ あつまれ	10	11 * 手話で おはなし会	12 ★	13	14	15 おはなし会
16 *	17	18	19 ★	20 休館日	21	22 おはなし会
23 * つーちゃん おはなし	24 *	25	26 ★ わらべうたと えほんの会	27	28	

*の日は午後 5 時閉館 ★の日はあかちゃんタイムあり(毎週水曜 午前 11 時～正午)

開館時間

月曜～土曜／午前 9 時～午後 8 時
日曜・祝日／午前 9 時～午後 5 時

休館日

毎月の第 1 木曜日、第 3 木曜日

♪ おはなし会

毎週土曜 午前11時～11時半

♪ いちにの とっとこあつまれ

毎月第 2 日曜 午前 10 時半 申込制

♪ 012 さいのわらべうたとえほんの会

毎週第 4 水曜 午前10時半/11時半 申込制

♪ つーちゃんとだっこでおはなし

毎月第 4 日曜 午前10時半 申込制

